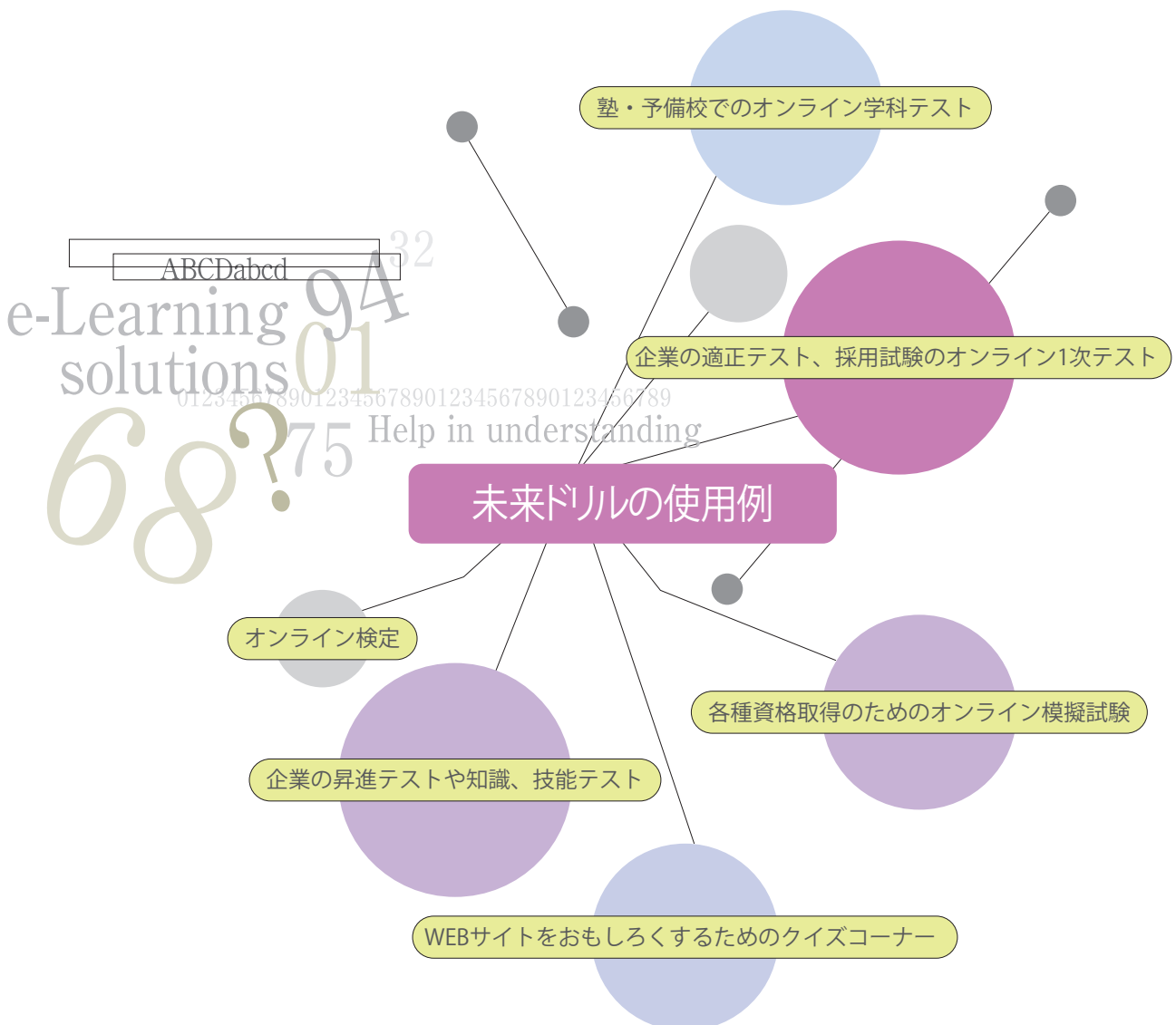


ミラクル 未来ドリルとは？

近年、イントラネットやインターネットを使って学習する「e-Learning」（イーラーニング）が注目されています。

未来ドリルは、その重要な要素の1つであるWEBベースの試験機能を提供します。



採点結果画面

結果画面では個々の問題に対する解答結果だけでなく、カテゴリごとの正答率、レーダーチャートを表示し不得意な科目もひとめで確認できます。また、個人成績表だけでなく、受験者のなかで自分のレベルを確認するための全体成績表も表示できます。

カテゴリ正答率とレーダーチャート

試験ごとに設定したカテゴリ別による正答率から自分の欠点を発見できます。



全体成績表

全体の受験者の中で自分のスキルレベルを比較できます。

試験管理機能

試験管理機能には、基本設定、問題設定、カテゴリ設定などの機能があります。

問題設定&選択肢設定画面

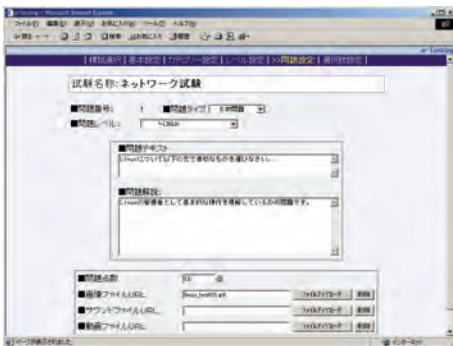
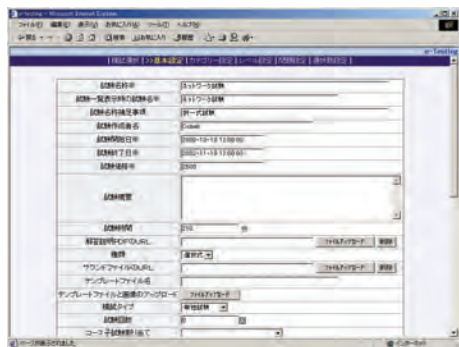
個別の問題・選択肢の登録、解答・解説の登録、音声・画像ファイルの登録、変更を行います。

カテゴリ設定&レベル設定画面

問題は種類、分野ごとにカテゴリを設定でき、さらにレベル（階層構造）を持たせることもできます。

基本設定画面

試験の概要を登録します。



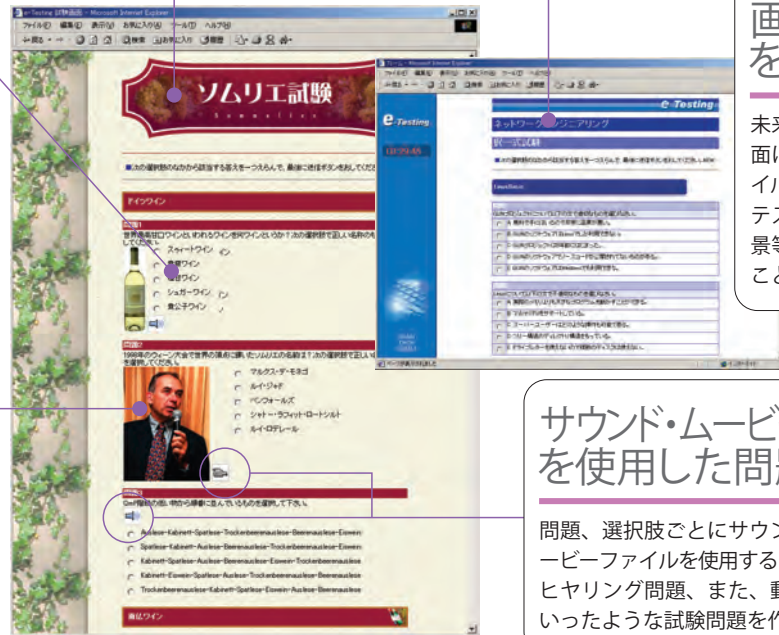
未来ドリルの試験画面

試験問題のカスタマイズ機能

○×式・選択式・穴埋め記述問題等の形式が選択できます。また、不正解問題に対する補習問題を作成できます。

イメージを使用した問題

問題、選択肢ごとにイメージファイルを使用することができます。図解を使用した試験問題を作成できます。



テストにあわせて画面のデザインを変更

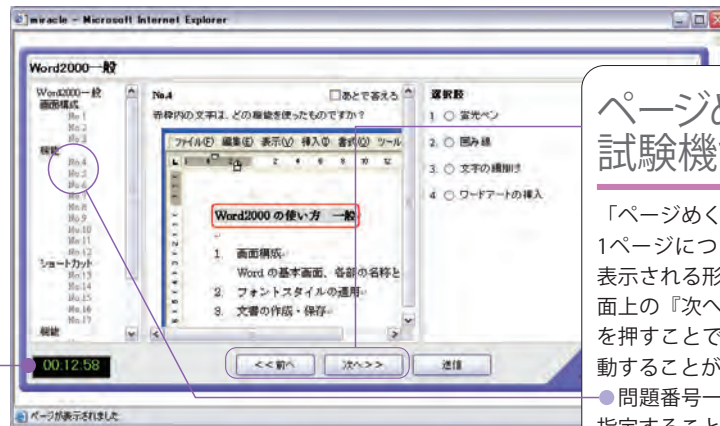
未来ドリルでは試験問題等の画面にデザインテンプレートファイルを使用することができます。テストの内容に沿って画面の背景等を自由に変更することができます。

サウンド・ムービーファイルを使用した問題

問題、選択肢ごとにサウンドファイルやムービーファイルを使用することができます。ヒヤリング問題、また、動画を参照するといったような試験問題を作成できます。

タイマー設定機能

試験には制限時間を設定することができます。そして制限時間を超えた場合、解答を強制送信することもできます。



ページめくり形式試験機能

「ページめくり形式機能」とは1ページにつき1問ずつ問題が表示される形式の試験です。画面上の『次へ』『前へ』ボタンを押すことで前後のページに移動することが出来ます。
●問題番号一覧から直接問題を指定することもできます。

■動作環境 (未来ドリル version:1.7)

サーバーOS	Linux、Windows2000	クライアントOS	Windows、Mac
WEBサーバー	Apache	ブラウザ	Internet Explorer5.X以上 Netscape Navigator7.X以上
サブレットコンテナ	Tomcat	開発言語	Java
データベース	PostgreSQL		

□未来ドリル(ミラクドル)は株式会社コバルトの商標です。 □会社名・製品名は各社の登録商標です。
□Windowsの正式名称はMicrosoft Operating System です。 □記載事項は改良のため予告なく変更する場合があります。 価格につきましては代理店へお問い合わせ下さい。

COBALT, INC.
株式会社コバルト

〒176-0005 東京都練馬区旭丘1-56-5 Tel: 03-5982-5661 Fax: 03-5982-5666 e-mail: info@cobalt.co.jp
http://www.cobalt.co.jp

■代理店